

令和7年度 学生募集要項（編入学）

【医学科】第2年次編入学



旭川医科大学医学部

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

医師・看護職者としての適性とともに関心を持ち、自らが問題を見つけ解決する意欲と行動力を持つ学生

【旭川医科大学の求める学生像】

I 医師・看護職者としての適性

- 全ての生命の尊厳を重んじる学生
- 社会的規範・道徳に沿って、自らの行動を律することのできる学生
- 他者を尊重し、他者を思いやる心を持つ学生
- 多様な人々と良好な関係を築くことができる学生
- 幅広い教養を身につける努力をしている学生
- 最新の知識や技術を身につけるため、学び続ける学生
- チーム医療を実践するための素養を備えた学生

II 地域社会・国際社会への関心

- 自らの居住地域及びその住民に対して愛着を持つ学生
- 自らが所属する地域共同体のみならず、国際的視野を持ち、社会全体に貢献する志を有する学生

III 自らが問題を見つけ解決する意欲と行動力

- 直面する問題に対し、広く世界を俯瞰し、自らが持つ知識・技能を論理的に応用することで、的確に課題を発見し、解決しようと行動できる学生

【入学者に求める資質等】

（関心・意欲・態度）

将来医師・看護職者として社会に貢献する高い志を持ち、他者に配慮し、自らを律して行動できる人

（知識・技能）

医学又は看護学を学ぶために必要な基礎学力を有し、課題発見能力・応用力を備えた人

（思考力・判断力・表現力）

課題を発見し解決するための基礎となる論理的な思考力・判断力を備え、高度なコミュニケーション能力の基礎となる教養と口頭・文章表現力を持つ人

（主体性・多様性・協働性）

高等学校等での総合学習や課外活動などを通じて周囲の人と良好な関係を築くことができる協調性を備え、多様な人々と協働するための自己分析能力や、主体的な活動の経験を有する人

高等学校等までの各教科において、以下の能力を身につけていることを望みます。

（国語）

良好な人間関係を形成するために、日本語の内容を正確に理解し、自らの考えを適切に表現するとともに他者の考えを正しく理解できること

（地理歴史・公民）

一般社会において主体的に生きるために、良識ある公民として行動できること

（数学）

基礎的知識の理解と習得に加え、身の回りの事象を数学的に考察できるとともに、数学的論拠に基づいて判断できること

（理科）

身の回りの事象を自らの知識に基づいて科学的に判断するために、広く自然科学全般について深く洞察できること

（英語）

将来国際レベルで学術情報の収集・発信を行うことができるよう、英語の内容を正確に理解し、身近な話題や興味関心のあるテーマについて自らの考えを適切に表現できること

（情報）

情報と情報技術を活用するための技能を習得するとともに、様々な事象に対する問題発見及び解決に向けて、情報技術を適切に活用できること

【入学者選抜の基本方針】

各選抜区分における選抜方法及び主要評価項目は以下のとおりです。

本学のアドミッション・ポリシーは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）に基づいて定めております。本学の教育目標・教育理念、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーについては、[本学WEBサイトを参照してください。](#)

選抜区分		選抜方法	評価項目				
			知識・技能	思考力・判断力・表現力	関心・意欲、態度	主体性・多様性・協働性	特記事項
医学科	一般選抜 （前期日程、後期日程）	大学入学共通テスト	○	○			「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を備えた者を重視して選抜する。
		個別学力検査	○	○			
		面接試験及び調査書等			○	○	
	総合型選抜 （北海道特別選抜）	大学入学共通テスト	○	○			学力等とともに、医学の分野で北海道の医療及び社会に貢献する強い意欲を持っている者を選抜する。
		課題論文試験	○	○			
		面接試験及び調査書等			○	○	
	学校推薦型選抜 （道北・道東特別選抜）	大学入学共通テスト	○	○			学力等とともに、北海道の上川中部を除く道北、道東並びに北空知及び中空知地域における医療に貢献する強い意欲がある者を選抜する。
		課題論文試験	○	○			
		面接試験及び調査書等			○	○	
	私費外国人留学生選抜	個別学力検査	○	○			出身学校が発行する成績証明書の内容、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」の成績を総合的に評価する。
		面接試験			○	○	
	第2年次編入学	個別学力検査	○	○			大学等での学修及び社会経験により身につけた資質等を評価する。学力等とともに、北海道の地域医療を理解し、北海道の医療に貢献する強い意欲のある者を選抜する。
		面接試験			○	○	
看護学科	一般選抜 （前期日程）	大学入学共通テスト	○	○			「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を備えた者を重視して選抜する。
		小論文試験	○	○			
		面接試験及び調査書等			○	○	
	一般選抜 （後期日程）	大学入学共通テスト	○	○			「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を備えた者を重視して選抜する。
		面接試験及び調査書等			○	○	
	学校推薦型選抜	面接試験及び調査書等	○	○	○	○	能力及び適性等を総合的に評価するとともに、看護学に関する学修意欲が特に強く、将来は看護の専門分野における実務・指導に携わることを決意している者を選抜する。
	私費外国人留学生選抜	個別学力検査	○	○			出身学校が発行する成績証明書の内容、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」の成績を総合的に評価する。
		面接試験			○	○	

目次

1	趣旨・募集人員・入試日程・出願資格・選抜方法 …	1
2	出願方法 ……………	4
3	注意事項 ……………	5
4	合格発表 ……………	7
5	入学手続 ……………	7
6	入学料及び授業料 ……………	8
7	その他 ……………	8
8	試験会場 ……………	9

添付書類

- 1 志願票・写真票・受験票・検定料振込証明書台紙
- 2 自己推薦書
- 4 推薦書
- 6 地域医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書
- 7 宛名票
- 8 振込依頼書

- I 入学願書等提出用封筒（角形2号）
- II 受験票送付用封筒（長形3号）

1 趣旨・募集人員・入試日程・出願資格・選抜方法

1. 趣旨

近年の医学・医療は、高度に専門化された知見を集積するだけでなく、多様な学問分野の知識を必要とする学際的傾向を強めており、広く関連分野の学問領域と連携・融合しつつあります。

このような学術的潮流に対応するため、本学では、医学以外の専門分野で学んだ知識を医学に生かすことができ、かつ、高い倫理観と確固たる目的意識を持った優秀な人材に対し、医学教育の門戸を開き、将来の医学研究、医学教育、医療の担い手の育成に取り組んでいます。

北海道には医師が不足している地域が多く存在し、本学卒業生が道内に残って活躍することが道民から強く求められています。そこで、北海道の地域医療に関心を持ち、医師としての適性ととも、より本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）に沿った学生に入学してもらいたいと考えています。

このため、北海道の地域医療を理解し、将来北海道の医療に貢献する強い意志のある者を選抜することとし、意欲、能力、適性、将来性等の視点から選抜を実施します。

2. 募集人員

(名)

学 科	入学定員	募 集 人 員
医学科	10	10

3. 入試日程

- ・出願は、郵送でのみ受け付けています。
- ・出願期間の最終日は、書類必着日を表し、当該日の17:00までです。

●医学科第2年次編入学

	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表 日 時
第1次選抜	令和6年9月2日(月)～令和6年9月6日(金)	令和6年10月26日(土)	令和6年11月 8日(金) 10:00
第2次選抜	—————	令和6年11月23日(土)	令和6年12月19日(木) 10:00

4. 出願資格及び要件

志願できる者は、下記の出願資格(1)～(7)のいずれかに該当し、かつ次の事項全ての要件を満たす者

○卒業後は、初期臨床研修（2年）を旭川医科大学が指定する病院（原則として旭川医科大学病院）で受け、その後は旭川医科大学医学部の各講座等または旭川医科大学病院の各診療科に所属し、7年以上、旭川医科大学及びその関連施設で医学・医療に従事することを確約できる者

- (1) 大学を卒業した者又は令和7年3月31日までに卒業見込みの者
ただし、医学部医学科の卒業生及び在学者を除く。
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者又は令和7年3月31日までに授与見込みの者
- (3) 大学院修士課程又は博士課程を修了した者又は令和7年3月31日までに修了見込みの者
ただし、医学部医学科の卒業生及び在学者を除く。
- (4) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は令和7年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は令和7年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は令和7年3月31日までに修了見込みの者
- (7) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は令和7年3月31日までに学位授与見込みの者

※出願資格(7)で出願しようとする者は、出願期間の10日前までに本学入試課まで提出書類について照会願います。

5. 入学者選抜方法

(1) 第1次選抜

学力試験（生命科学、英語）の合計点で判定し、適正な面接試験を実施するために募集人員の2～3倍程度を第1次選抜合格者とします。ただし、生命科学、英語の得点が、受験者全員のそれぞれの科目の平均点未満の者は合格対象者としません。

●配点

生命科学	英語	合計点
300	100	400

※ 合格者の最下位に同点者が複数人いる場合は、同点者全員を第1次選抜合格者とします。

※ 「生命科学」の出題内容は、大学教養課程修了程度の内容に加え、令和6年度本学医学科第1年次までに開講されている科目（本学の医学教育カリキュラムの概要については、<https://www.asahikawa-med.ac.jp/campus/life/syllabus/>参照）の基本的内容を含むものとする。

(2) 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対して面接試験を実施し、面接試験の評価点及び第1次選抜の学力試験の成績を総合的に審査し、判定します。

なお、面接の評価が著しく低い場合は、不合格となる場合があります。

●評価項目

試験科目	評価項目
個人面接	自己推薦書及び推薦書等を参考にして、大学等での学修及び社会経験により身につけた論理的コミュニケーション能力、意欲、課題発見能力、協働性、知識・技能、応用力等を問う。 特に、北海道の地域医療を理解し、北海道の医療に貢献する強い意欲のある者を選抜する。

●配点

面接評価点
100

●同点者の順位決定基準

合格対象者の末位に同点者がいる場合は、個人面接の得点の高い順とし、なお同点の場合は「生命科学」の得点の高い順とします。

●成績証明書等の扱い

成績証明書・推薦書・自己推薦書は、面接の際の参考資料とします。

なお、自己推薦書は、言語モデル AI（ChatGPT など）の利用は認めませんので留意願います。

6. 試験日・試験時間

	試 験 日	科目等	時 間
第1次選抜	令和6年10月26日(土)	集合時間	8：25 まで
		諸 注 意	8：30 ～ 8：45 （15分）
		生命科学	8：45 ～ 10：45 （120分）
		諸 注 意	11：20 ～ 11：30 （10分）
		英 語	11：30 ～ 13：00 （90分）
第2次選抜	令和6年11月23日(土)	集合時間	8：25 まで
		諸 注 意	8：40 ～ 8：55 （15分）
		個人面接	9：00 ～

2 出願方法

1. 出願書類

出 願 書 類		注 意 事 項	確認
1. 志願票	添付書類：① A票	写真を貼付（縦4cm×横3cm白黒又はカラー3か月以内に撮影したもの）	
2. 写真票	添付書類：① B票	写真を貼付（縦4cm×横3cm白黒又はカラー3か月以内に撮影したもの）	
3. 受験票	添付書類：① C票	入学願書受付後に、受験番号を記入して本人宛に送付します。	
4. 入学検定料振込証明書台紙	添付書類：① D票	志願者氏名を記入し、検定料を納付した際に交付される「入学検定料振込証明書」を指定欄に貼付してください。（現金による金融機関での納付者のみ）	
5. 自己推薦書	添付書類：②	この要項に添付の所定の用紙「自己推薦書」を使用して、提出してください。作成にあたっては、1頁の「1. 趣旨」に記載の各志願枠の内容をよくお読みください。	
6. 推薦書	添付書類：④	大学又は大学院の指導教員（指導教員に依頼できない場合は、志願者の人格、素行、研究意欲などを熟知している教員等）による志願者の人物評価を含めた推薦書（作成者が厳封したもの）を提出してください。作成にあたっては、1頁の「1. 趣旨」に記載の各志願枠の内容をよくお読みください。なお、この要項に添付の「推薦書記入要項」を参照のうえ、所定の用紙「推薦書」とともに推薦者に依頼してください。また、外国語で記入する場合は、必ず日本語訳も推薦者が作成し、推薦書に同封してください。	
7. 成績証明書		出身大学（学部）長が作成し、厳封したものとします。大学院在学中又は修了者は、大学の成績証明書の他に大学院の成績証明書（当該研究科の長が作成し、厳封したもの）も併せて提出してください。なお、令和7年3月31日までに卒業見込み又は修了見込みの者は、出願時点での成績証明書とします。また、出願資格(2)による出願者の成績証明書については、学位申請時に提出した成績証明書と同様のものを提出してください。	
8. 卒業（見込み）証明書		出身大学（学部）長が作成したものとします。大学院在学中又は修了者は、大学の卒業証明書の他に大学院在学、修了見込み又は修了証明書（当該研究科の長が作成したもの）も併せて提出してください。なお、令和7年3月31日までに卒業見込み又は修了見込みの者は、卒業（修了）見込み証明書とします。また、出願資格(2)による出願者については、学位授与証明書を提出してください。外国の大学を卒業した者及び卒業見込みの者は、小学校（初等教育）から出願時までの学歴を添付（様式任意）してください。	
9. 学位授与（見込）証明書及び 認証評価を受けたことを 証明する書類		出願資格(7)に該当する者は、出身大学（学部）の長が作成した学位授与（見込）証明書及び出身大学が教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたことを証明する書類を提出してください。	
10. 卒後臨床研修確約・確認書	添付書類：⑥		
11. 受験票送付用封筒	添付書類：Ⅱ	氏名、住所、郵便番号を記入し、指定された箇所に620円分の切手を3枚程度で、不足なく貼ってください。	
12. 宛名票	添付書類：⑦	氏名、住所、郵便番号を記入してください。	

※ ① B票・C票・D票は切り離さないでください。

2. 出願手続

- 入学検定料 30,000円（銀行振込）
30,000円
 - ・最寄の金融機関の窓口にて、添付の「振込依頼書」（添付書類：⑧）により納入期間内に納付してください（必ず検定料収納印を受けてください）。
 - 株式会社ゆうちょ銀行及びATM（現金自動預払機）の利用はできません。
 - ・既納の入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。
- 検定料納入期間 令和6年 8月26日(月) ～ 令和6年 9月 6日(金)
- 出願方法 出願書類は本学所定の入学願書提出用封筒（添付書類Ⅰ）に一括して入れ、出願期間内必着で、必ず郵送にて本学に提出してください。なお、簡易書留でない場合は受理できません。
- 出願書類提出先 〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号 旭川医科大学事務局入試課
- 受験票 試験日の5日前になっても受験票が届かない場合は、入試課までご連絡ください。

3 注意事項

1. 出願について

●書類関係（全般）

- ・各提出書類の記載内容に相違がないよう、十分に注意・確認をしてください。
- ・出願書類に不備がある場合は、受け付けできないことがあります。
- ・太線内の各項目を、黒のボールペンか黒インクを使用して、楷書で丁寧に記入してください。
なお、※印の欄は記入しないでください。
- ・一旦受理した書類は、いかなる理由があっても返却できません。
- ・出願書類は本学所定の入学願書等提出用封筒に一括して入れ、出願期間内に本学へ必着するよう提出してください。
- ・志願票、写真票に貼付する写真（縦4cm×横3cm、正面向き、上半身、脱帽のもの）は、出願日前3か月以内に撮影のものを、裏面に氏名を明記したうえで指定欄に貼付してください。
- ・氏名、生年月日は、戸籍上のものを記入してください。
- ・改姓（名）等により成績証明書等の氏名が異なっている場合は、改姓（名）をした日付と新旧姓（名）を、志願者本人が記した書面（様式任意）を添付してください。
- ・訂正する場合は、二重線で消し、余白部分に正しく記入してください。訂正印は必要ありません。
- ・記入事項は、省略しないで正確に記入してください。
- ・出願書類に虚偽の記載があることが判明した場合、その他不正の事実が認められた場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

●書類関係（志願票）

- ・本人の連絡先欄の住所は、出願後の照会に必要なため、変更があった場合は直ちに申し出てください。
- ・履歴事項の年月は和暦で記入し、学歴・職歴については、予備校・自宅学習・家事手伝い等も含め、空白期間のないように記入してください。

2. 受験について

●試験場及び試験室への入室時間

- ・試験当日は、第1次/第2次選抜ともに指定された時間から試験場内に入ることができます。
- ・第1次選抜時は、学力試験開始後30分以上遅刻した場合は、原則として受験できません。
第2次選抜時は、集合時間までに入室していない場合は、原則として受験できません。
- ・入室時間になるまで、受験者控室又は指示された場所で待機してもらう場合がありますので、案内掲示等に従ってください。

●昼食

- ・試験当日は、受付後から試験終了まで試験場の指定範囲外へは出られません。飲み物等は各自持参してください。

●持物

- ・試験当日は、受験票を必ず持参してください。受験票裏面には、「受験者心得」が記載されているので、よく読んでおいてください。
- ・受験票を紛失または忘れた場合は、試験室へ入室する前に、係員へ申し出てください。
- ・試験当日は筆記用具を持参してください。上履きは必要ありません。

●試験に関する注意事項

- ・試験場内の見取図及び受験上の注意等は、以下のとおり掲示しますので、当日試験場内に入るまでに確認してください。なお、各日程とも試験当日以外の試験場内への立ち入りは禁止します。
第1次選抜 令和6年10月25日(金) 午後1時から本学講義実習棟学生玄関前に掲示
第2次選抜 令和6年11月22日(金) 午後1時から本学講義実習棟学生玄関前に掲示
- ・携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末及び音楽プレーヤー等のすべての電子機器は、試験場に入る前にアラームを解除したうえで電源を切り、かばんにしまって身につけないでください。これらの電子機器を係員の許可無く試験場内で使用することはできません（昼休みも含む）。また、使用した場合や鳴動した場合は不正行為となる場合がありますので、十分に注意してください。
- ・試験中は、鉛筆、シャープペンシル（芯及び芯ケースを除く）、消しゴム、鉛筆削り（電動式を除く）、時計（計時機能だけのもの）、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（中身だけ取り出したもの）、受験票及びその他本学が指定したものの以外を机の上に置くことはできません。
- ・受験者が不正行為を行ったと本学が判断した場合は、それ以降の受験は認められず失格となります。
- ・第1次選抜で実施する学力試験（生命科学・英語）及び第2次選抜で実施する面接の1科目でも受験しなかった場合は合格候補者とならず、また、それ以降の科目等の受験も認めません。

- ・学力試験途中の退室は認めません。また、試験終了後も、答案等の確認が完了し、監督者の指示があるまでは帰宅できません。帰路の公共交通機関等の利用計画は、余裕をもって立ててください。
- ・本学は敷地内全面禁煙となっており、喫煙はできません。
- ・宿泊施設については本学では斡旋しておりませんので、最寄りの旅行代理店等にお問い合わせください。
- ・災害、感染症の拡大等、不測の事態が発生した場合は、試験日程等を変更することがあります。その場合は、本学WEBサイト（裏表紙のお問合せ先参照）に、情報を随時掲載して連絡しますので、あらかじめご承知をお願いします。
- ・志願者が、学校保健安全法で出席の停止が定められている学校感染症（インフルエンザ、百日咳、麻疹、流行性耳下腺炎、風しん、水痘、咽頭結膜熱、新型コロナウイルス感染症、結核及び髄膜炎菌性髄膜炎）に罹患し出席停止の期間が過ぎていない場合や、海外から入国する必要がある者で、試験日までに本学に到着できない場合、入学試験の受験はできませんので、ご注意ください。なお、追試験等の特別措置は予定しておりません

3. 受験に際し、特別な配慮を希望する方へ

疾病・負傷や身体障がいのために、解答方法、試験室、座席及び所持品等について、特別な配慮を希望する方は、出願期間開始日の2週間前までに、配慮申請書（様式指定）に、医師の診断書等を添付して本学入試課にご提出をお願いいたします（申請書類等は本学ホームページに掲載しています）。

https://www.asahikawa-med.ac.jp/admission/exam/faculty_special_consideration/

申請内容を確認のうえ、試験の公平性を確保できる範囲で配慮可能な方法を検討します。内容によっては、受験上の配慮が十分に提供できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

なお、入学後の学習や学生生活などについては通年で相談に応じています。

※申請期限後、怪我等により急遽特別な配慮を要する事由が生じた場合は、直ちに本学入試課まで申し出てください。

特別な配慮の対象となる障がい等の程度

区分	障がい等の程度
視覚障がい	・両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者又は視力以外の視機能障がいが高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者
聴覚障がい	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者
肢体不自由	・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者
病弱	・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
発達障がい	・学習障害、注意欠陥多動性障害、自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害等のため配慮を必要とする者
その他	・上記以外で特別な配慮を必要とする者

※日常生活において、ごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定や特別な配慮との関係から必ず事前に申請してください。

4. 個人情報の取扱いについて

本学が保有する個人情報は「独立行政法人の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「旭川医科大学個人情報管理規程」に基づき、次のとおり、個人情報の保護に万全を期しています。

また、入学試験にかかる出願書類等及び入学に必要な関係書類が、志願者から提出された時点で、以下の内容について志願者本人から同意を得たものとみなします。

- (1) 入学志願者から得られた出願書類等に記載されている個人情報については、本学の入学者選抜、入学後の学籍管理等諸業務、入学者選抜方法にかかる調査・研究及びこれらに関連する業務を行うために利用します。
- (2) (1)の個人情報のうち入学手続を完了した者の情報を、本学学生会及び同窓会等からの連絡に使用します。また、「卒後臨床研修確約・確認書」については、本学が、卒業後の動向を確認する為に利用することがあります。

5. 入学試験個人成績等の開示について

受験生本人からの申請に限り開示します。なお、申請に際しては、本学が実施する入学試験の受験票が必要となりますので、紛失しないよう、大切に保管してください。

- (1) 申請受付開始は試験実施翌年度の4月です。詳細は本学WEBサイトで案内いたします。
- (2) 本学WEBサイトの案内に従い、ダウンロードした申請書に記載して、必ず郵送で申請してください。

【入試成績の開示請求について】

https://www.asahikawa-med.ac.jp/admission/exam/result_disclosure/

6. 試験実施に関する情報及び問合せ先

試験実施に関する情報は、試験前日又は当日に本学WEBサイト（裏表紙記載のお問合せ先参照）で公開しますので、必ず確認してください。

4 合格発表

- (1) 第1次選抜合格者にはレターパックで「第1次選抜合格通知書」を郵送し、第1次選抜合格者の受験番号を本学WEBサイトに掲載します。
- (2) 合格者にはレターパックで「合格通知書」を郵送するとともに、合格者の受験番号を本学WEBサイトに掲載します。
なお、合格者には入学手続に関する書類一式も併せて送付します。
- (3) 判定結果について、電話等による問い合わせには一切お答えできません。
- (4) 合格者の入学辞退等により募集人員に欠員が生じた場合は、令和6年12月26日(木)以降に追加合格を行うことがあります。追加合格者には、志願票に記載の本人の連絡先へ電話により連絡します。

5 入学手続

1. 入学手続

- (1) 合格者は、(2)の入学手続期間内に、(3)記載の入学料を納付し、入学手続に必要な書類を提出し、入学手続を完了してください。入学手続期間内に手続を完了しなかった場合は、入学を辞退したものと取り扱います。
- (2) 入学手続期間
 - ・持参の場合
令和6年12月20日(金)～令和6年12月25日(水) 午前9時～午後5時
※ 12月21日(土)及び12月22日(日)は持参による受け付けはできません。
 - ・郵送の場合
令和6年12月25日(水) 午後5時まで(必着)
※ 追加合格者の入学手続期間については、該当者に別途お知らせいたします。
- (3) 入学手続に必要な書類等
 - ・入学料の納付
 - ・受験票
- (4) 他大学に在籍している場合の入学手続に際しての留意事項
 - ・本学入学の際、同時に他の大学にも在籍することは、少なくとも本学の修学目的は達成できないと判断されますので、入学時には「退学証明書」の提出が必要です。入学前までに在籍中の大学で退学の手続を完了してください。退学証明書の提出時期や詳細については、本学入試課までにお問い合わせください。

2. 入学辞退

入学手続完了後、特別の事情が生じ入学を辞退する場合は、「入学辞退願」(様式任意)にその理由を付して、早急に本学学長に願い出てください。この願い出により、相当な理由があると本学学長が認めた場合には、入学辞退を許可することがあります。

なお、納付した入学料及び提出書類等は、いかなる理由があっても返還できません。

6 入学料及び授業料

- (1) 入学料（予定額） 282,000円
- (2) 授業料（予定額） 267,900円（前期分） 535,800円（年額）
 - ・上記の納付金は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。
 - ・授業料の納付の時期については、前期は4月、後期は10月です。ただし、入学日を含む期は、さらに1か月後になります。なお、希望により前期分の納付の際に、後期分も併せて納付することができます。
 - ・入学料及び授業料の納付方法については、合格者に別途通知します。
 - ・既納の入学料は、いかなる理由があっても返還できません。

7 その他

1. 既修得単位の認定

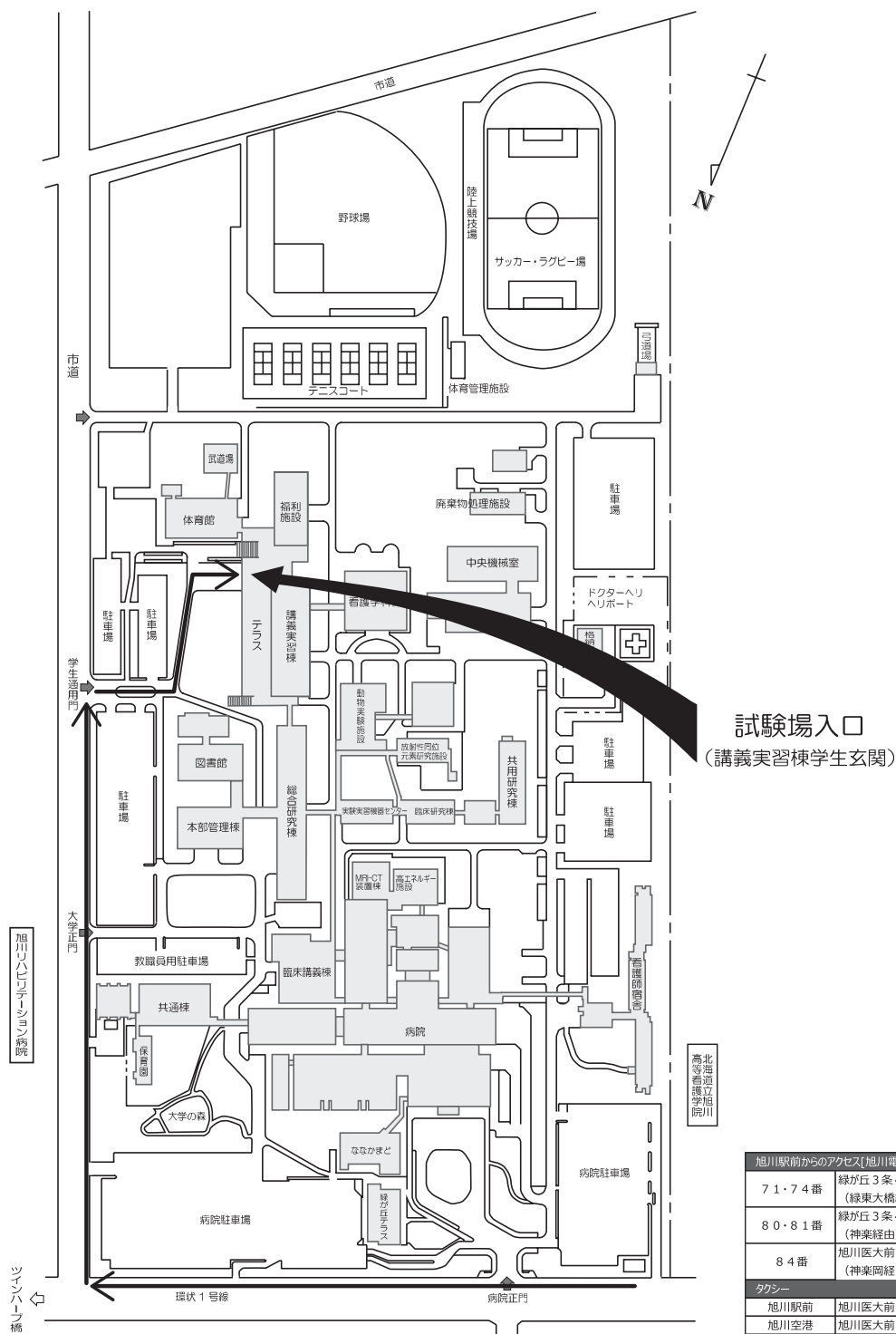
大学等において修得した授業科目の単位は、その授業科目が本学の授業科目に相当すると認められた場合は、本学の授業科目を履修したものとして認定されます（<https://www.asahikawa-med.ac.jp/campus/life/syllabus/>参照）。

2. 修業年限及び卒業の要件等

第2年次編入学生の修業年限は5年とし、在学期間は10年を超えることはできません。

卒業の要件は、5年以上在学し、入学時に認定された既修得単位と合わせて本学所定の単位を修得することが必要です（<https://www.asahikawa-med.ac.jp/campus/life/syllabus/>参照）。

8 試験会場



旭川駅前からのアクセス[旭川電気軌道バス]		
71・74番	緑が丘3条4丁目 下車 (緑東大橋経由) 徒歩10分	約35分
80・81番	緑が丘3条4丁目 下車 (神楽経由) 徒歩10分	約30分
84番	旭川医大前 下車 (神楽岡経由) 徒歩5分	約30分
タクシー		
旭川駅前	旭川医大前	約20分
旭川空港	旭川医大前	約20分

【注意事項】

- (1) 受験者は試験当日以外、建物の中は立入禁止となります。受験者は必ず「試験場入口」から入場してください。
- (2) 矢印(←)は、試験場入口までの徒歩による順路です。病院の入口等から入場した場合、迷う可能性がありますので、必ず上記順路で入場してください。
- (3) 試験場入口の駐車場は、教職員駐車場となりますので、自家用車で来場される場合は本学病院駐車場をご利用ください。
なお、30分まで無料ですが、30分を超え1時間まで200円、それ以降1時間毎に100円の利用料金がかかります。
- (4) 本学までのアクセスについては、本学WEBサイトでご確認ください。

お問合せ先

旭川医科大学事務局入試課入学試験係
〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号
TEL : 0166-68-2214 (直通) (平日9:00~17:00)
<https://www.asahikawa-med.ac.jp/admission/>



令和7年度 旭川医科大学医学部
医学科第2年次編入学志願票

受験番号

※記入しないでください。

写真貼付欄
(以下の写真を
貼り付けること)

- ・出願以前3か月以内に撮影したもの
- ・正面向き、上半身、脱帽のもの
- ・裏面に氏名を明記したもの
- ・縦4cm×横3cm

フリガナ				性別
氏名				
生年月日	昭和・平成	年	月	日
現住所	〒 都・道・府・県			
電話番号	()	—		
携帯電話	()	—		

出願資格	大学	学部	学科	
	昭和・平成・令和	年	月	卒業・卒業見込
	大学大学院	研究科	課程	
	昭和・平成・令和	年	月	修了・修了見込

※和暦で記入してください。

※裏面も記入してください。

※記入に際しては、募集要項5ページの「1. 出願について」を参照して正確に記入してください。

入学志願者履歴事項

出身高等学校等所在地	出身高等学校等記載欄		
都道府県	高等学校 学校 その他 ()	昭和 平成 令和	卒業・卒業見込 修了・修了見込 認定(検定)合格 その他()

以下、**和暦**で記入してください。

年 月 (和 暦)	履 歴
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
	現在に至る
年 月 (和 暦)	資 格 ・ 賞 罰
年 月	
年 月	
年 月	

【注意事項】

1. 高等学校卒業以降、現在に至るまですべての履歴について記入してください。
(自宅又は予備校学習なども必ず記入して空白期間をつくらないでください)
2. 上記事項が守られていない場合は、出願書類を受理しないことがあります。
3. 出願書類に虚偽があった場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

1 B票

令和7年度 旭川医科大学医学部
医学科第2年次編入学写真票

受験番号			
フリガナ		性別	
氏名			
生年月日	昭和・平成	年	月 日
出願資格	大 学		
	年	月	卒業見込・卒業
出願資格	大学大学院		
	年	月	修了見込・修了

写真貼付欄

志願票の写真と
同じものを
貼ってください。
縦4cm×横3cm

切り離さないでください。

1 C票

令和7年度 旭川医科大学医学部
医学科第2年次編入学受験票

受験番号			
フリガナ		性別	
氏名			
生年月日	昭和・平成	年	月 日

試験日

第1次選抜：令和6年10月26日(土)

第2次選抜：令和6年11月23日(土)

1 D票

令和7年度 旭川医科大学医学部
医学科第2年次編入学
検定料振込証明書台紙

受験番号	
カナ氏名	

検定料振込証明書貼付欄

ここに入学検定料振込証明書
を貼ってください。

※収納印が押されていない場合は
受理できないので注意してくだ
さい。

切り離さないでください。

受 験 者 心 得

1. この受験票を携帯しない者は、試験場内に入ることができません。
2. 試験当日は、指定された時間から試験場内に入ることができます。指定された時間までには試験室又は控室に入室してください。
3. 試験時間中は、鉛筆、シャープペンシル(芯及び芯ケースを除く)、消しゴム、鉛筆削り(電動式を除く)、時計(計時機能だけのもの)、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(中身だけ取り出したもの)、受験票及びその他本学が指定したもの以外を机上に置くことはできません。
4. 受験者が不正行為を行ったと本学が判断した場合は、それ以降の受験は認められず失格となります。
5. 第1次選抜で実施する学力試験(生命科学・英語)及び第2次選抜で実施する面接の1科目でも受験しなかった場合は、合格候補者とならず、また、それ以降の科目等の受験も認めません。
6. 携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末及び音楽プレーヤー等のすべての電子機器は、試験場内に入る前にアラームを解除したうえで電源を切り、かばんにしまって身につけないでください。これらの電子機器を係員の許可無く試験場内で使用することはできません(昼休み中も含む)。また、使用した場合や鳴動した場合は不正行為となることがありますので、十分に注意してください。
7. 学力試験途中の退室は認めません。
8. 試験当日は、受付後から試験終了まで試験場の指定範囲外へは出られません。飲み物等は各自持参してください。
9. この受験票は、入学手続及び入試成績(個人情報)の開示の際にも必要となりますので、紛失しないよう注意してください。

フリガナ

氏 名

1. 旭川医科大学を志望した動機について

裏面も記入して下さい。

推薦書記入要項

- ※ 志願者は、推薦書様式に本要項を添付して推薦者に依頼してください。
- ※ 推薦者は、大学又は大学院の指導教員（指導教員に依頼できない場合は、志願者の人格、素行、研究意欲などを熟知している教員等）としてください。
やむを得ない事情で大学の教員等が推薦できない場合は、職場の上司等志願者を客観的に評価できる人物としてください。
- ※ 外国語で記入する場合は、日本語訳も作成し、同封してください。

1. 黒のボールペン又はインクを使用し、省略しないで正確に記入してください。
2. 表面、裏面のいずれの事項にも漏れなく記入してください。
「推薦する理由」以下の項目については、パソコン等で作成したものを枠内に貼付又は直接プリントしてもかまいません。
3. 内容について問い合わせることがありますので、推薦者の電話番号は必ず記入してください。
4. 出願要件として、「卒業後は、初期臨床研修（2年）を旭川医科大学が指定する病院（原則として旭川医科大学病院）で受け、その後は旭川医科大学医学部の各講座等または旭川医科大学病院の各診療科に所属し、7年以上、旭川医科大学及びその関連施設で医学・医療に従事することを確約できる者」としています。

志願者に対して以下のことを確認し、「☐ 確認した」のチェック欄（☐）にチェックしてください。

【確認事項】

「地域医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書」の内容をよく理解し、旭川医科大学が行う北海道の地域医療に貢献する強い意欲を持っているか。

5. 「推薦する理由」欄は、推薦する根拠となった事由と医学を学ぶ能力と適性があると認められる理由を具体的に記入してください。作成にあたっては、各志願者の趣旨をよくお読みください（以下参照）。
6. 推薦者が厳封した後に志願者本人に渡してください。

[趣旨]

北海道には医師が不足している地域が多く存在し、本学卒業生が道内に残って活躍することが道民から強く求められています。そこで、北海道の地域医療に関心を持ち、医師としての適性ととも、より本学のアドミッション・ポリシー（入学受入れ方針）に沿った北海道出身の学生に入学してもらいたいと考えています。

このため、北海道の地域医療を理解し、将来北海道の医療に貢献する強い意志のある者を選抜することとし、意欲、能力、適性、将来性の視点から選抜を実施します。

4

推薦書

受験番号	※記入しないでください。
------	--------------

※記入しないでください。

年 月 日

旭川医科大学長 殿

推薦者

EP

TEL

TEL

職業

職名

下記の者を、貴学医学部医学科第2年次編入学試験志願者として責任をもって推薦します。

記

フリガナ		性別	生年月日	昭和	年	月	日生
志願者氏名				平成			

1. 「地域医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書」の内容をよく理解し、旭川医科大学が行う北海道の地域医療に貢献する強い意欲を持っているか。（推薦書記入要領参照）

確認事項	☐ 意思を確認した
------	----------------------------------

- ## 2. 推薦する理由

[illegible]

3. 人格・素行

4. 学業・研究の状況など

その他

令和7年度旭川医科大学医学部医学科第2年次編入学試験 地域医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書

旭川医科大学長 殿

私は旭川医科大学に対し以下のことをすべて確約します。

旭川医科大学に入学したのちは、地域医療に貢献する強い意欲を持ち続け、学業等に励み、卒業後の初期臨床研修（2年）は旭川医科大学が指定する病院（原則として旭川医科大学病院）で受け、その後は旭川医科大学医学部の各講座等または旭川医科大学病院の各診療科に所属し、7年以上、旭川医科大学及びその関連施設で医学・医療に従事し、旭川医科大学が行う北海道の地域医療に貢献する。

令和 年 月 日

志 願 者

住 所

氏 名（自筆） ㊞

生年月日 昭和・平成 年 月 日生

旭川医科大学長 殿

私は、志願者 が旭川医科大学に対し以下のことをすべて確約したことを確認しました。

旭川医科大学に入学したのちは、地域医療に貢献する強い意欲を持ち続け、学業等に励み、卒業後の初期臨床研修（2年）は旭川医科大学が指定する病院（原則として旭川医科大学病院）で受け、その後は旭川医科大学医学部の各講座等または旭川医科大学病院の各診療科に所属し、7年以上、旭川医科大学及びその関連施設で医学・医療に従事し、旭川医科大学が行う北海道の地域医療に貢献する。

令和 年 月 日

保 証 人 等

住 所

氏 名（自筆） ㊞

【留意事項】

- (1) 旭川医科大学が指定する病院は原則として旭川医科大学病院とし、医師臨床研修マッチング協議会のマッチング後、研修指定病院から発行される通知書の写を大学に提出するものとします。
- (2) 初期臨床研修は旭川医科大学病院卒後臨床研修プログラムを受けるものとします。
- (3) 医学・医療従事期間中に、国内外の医療施設（大学、研究所を含む）に出向・派遣、留学または大学院への進学等を希望する場合、学長の了承するものについては、所属長の責任の下、医学・医療従事期間に含めることができるものとします。
- (4) 医学・医療従事期間中は、毎年5月に勤務先について学長へ報告するものとします。

①第1次選抜合格通知用

□□□□ □□□□ (住所)	※
(氏名)	

②合格通知用

□□□□ □□□□ (住所)	※
(氏名)	

③入学手続書類等送付用(1)

□□□□ □□□□ (住所)	※
(氏名)	

④入学手続書類等送付用(2)

□□□□ □□□□ (住所)	※
(氏名)	

※受験番号

「振込依頼書（旭川医科大学入学試験検定料）・入学検定料領収書（志願者保管）・入学検定料振込証明書（旭川医科大学提出用）」

留意事項

- (1) 下部の「振込依頼書（旭川医科大学医学科入学試験検定料）・入学検定料領収書（志願者保管）・入学検定料振込証明書（旭川医科大学提出用）」に必要事項を記入のうえ、金融機関の窓口で所定の検定料を納付してください。
なお、株式会社ゆうちょ銀行及びATM(現金自動預払機)の利用はできません。
- (2) 振込手続き後、金融機関の窓口から返却された「入学検定料領収書（志願者保管）・入学検定料振込証明書（旭川医科大学提出用）」に、金融機関の収納印が押印されていることを必ず確認してください。
- (3) 「振込金及び手数料領収書（志願者保管）」は、大切に保管しておいてください。
- (4) 「入学検定料振込証明書（旭川医科大学提出用）」は、志願票の所定欄に必ず貼ってください。
- (5) 振込手数料は、志願者本人の負担となります。

志願者が切り離してください。

振込依頼書（旭川医科大学入学試験検定料）

電信扱

依頼日	年 月 日	電信扱	手数料（消費税含む）						
振込先 銀行	旭川信用金庫 緑が丘支店		金額 (訂正不可)	¥	3	0	0	0	0
受取人	預金種目	普通預金	口座番号	0384820					
	ダイ) アサヒカワイカダイガク								
	国立大学法人 旭川医科大学								
志願者	整理番号								
	カナ氏名								
	漢字氏名								
	住所								
	TEL	()	—						

金融機関が切り離してください。

令和7年度 旭川医科大学
医学部医学科第2年次編入学
試験入学検定料領収書
(志願者保管)

金額	¥	3	0	0	0	0
手数料（消費税含む）						
整理番号						
カナ氏名						
志願者						
受取人	国立大学法人 旭川医科大学					

入学者選抜試験検定料として、
上記のとおり領収しました。

収 納 印

収 納 印

令和7年度 旭川医科大学
医学部医学科第2年次編入学
試験入学検定料振込証明書
(旭川医科大学提出用)

金額	¥	3	0	0	0	0
手数料（消費税含む）						
整理番号						
カナ氏名						
志願者						
受取人	国立大学法人 旭川医科大学					

入学者選抜試験検定料として、
上記のとおり領収しました。

収 納 印

金融機関へのお願い

太枠部分の整理番号・フリガナ氏名を必ず打電してください。